

# HILLS WORKSHOP FOR KIDS

## Workshop の内容

### 上部消化管 編

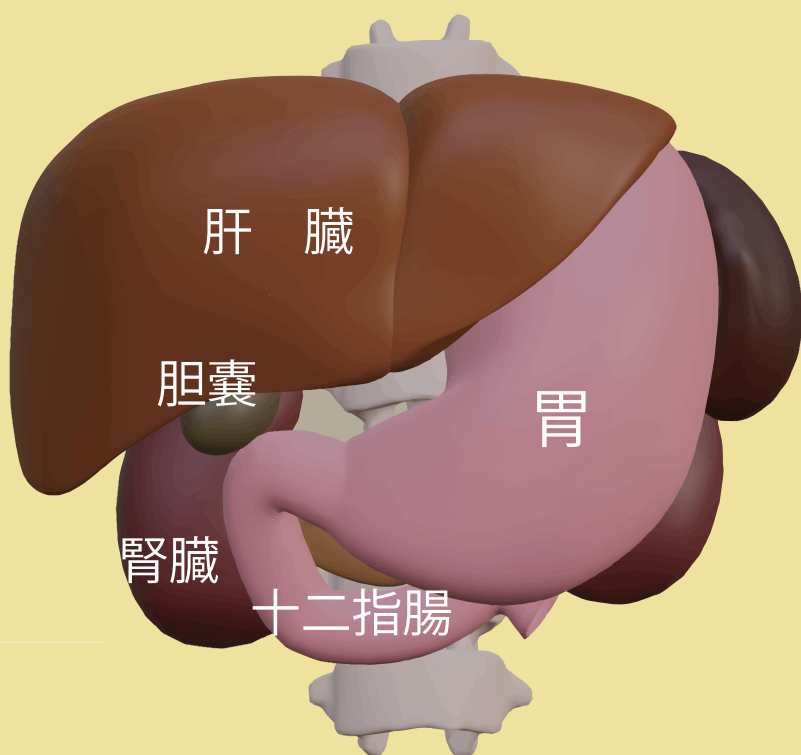
食べ物や水分の通り道となる食道・胃・十二指腸の位置や形，その内面の様子を学びます。

また，最先端の内視鏡システムを操作しながら，病気の予防，そして健康や安全についての理解を深めます。

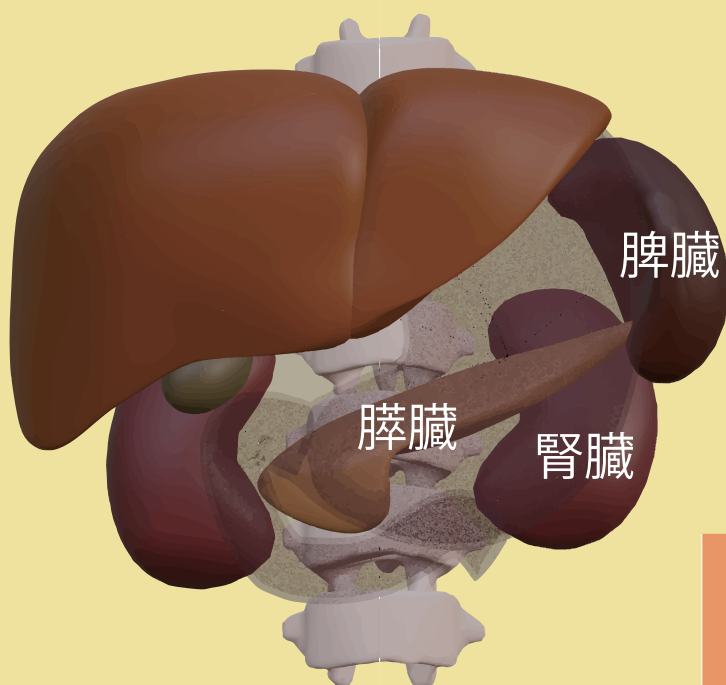
# 胃や食道の位置

腹部管腔臓器である胃は消化管のひとつであり、その入口は食道に、出口は十二指腸に、つながっています。

映像資料：胃の位置と向き

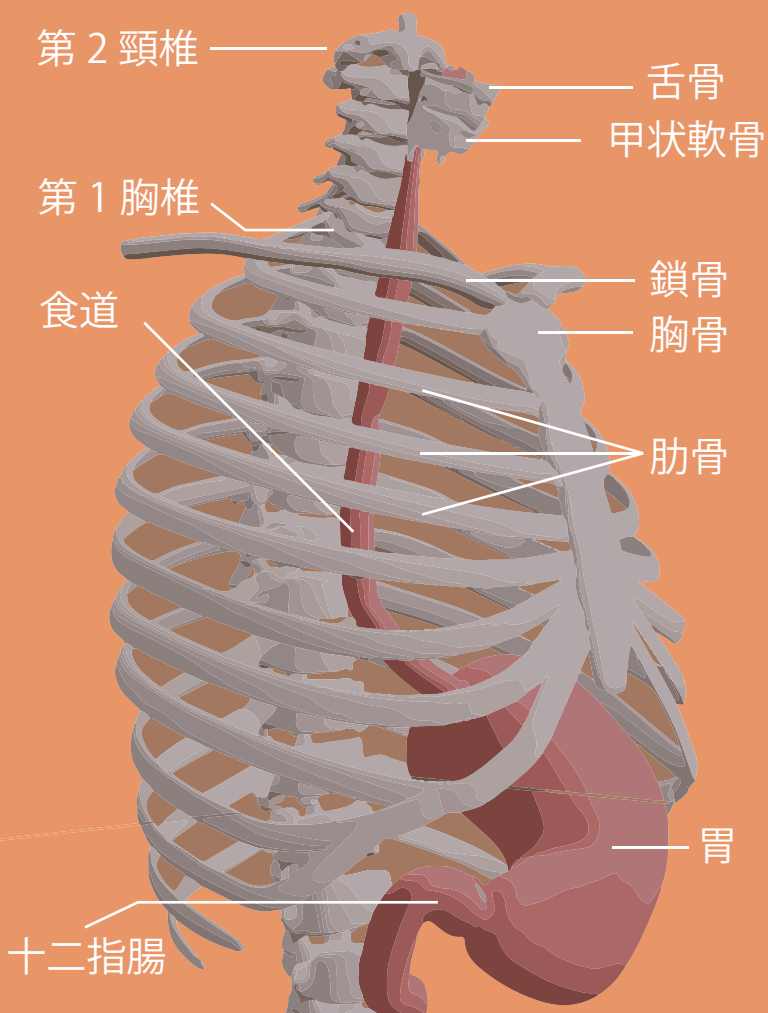


胃のまわりには様々な臓器があり、これらの形や内部の様子は、超音波検査のほかCT検査やMRI検査によって知ることができます。

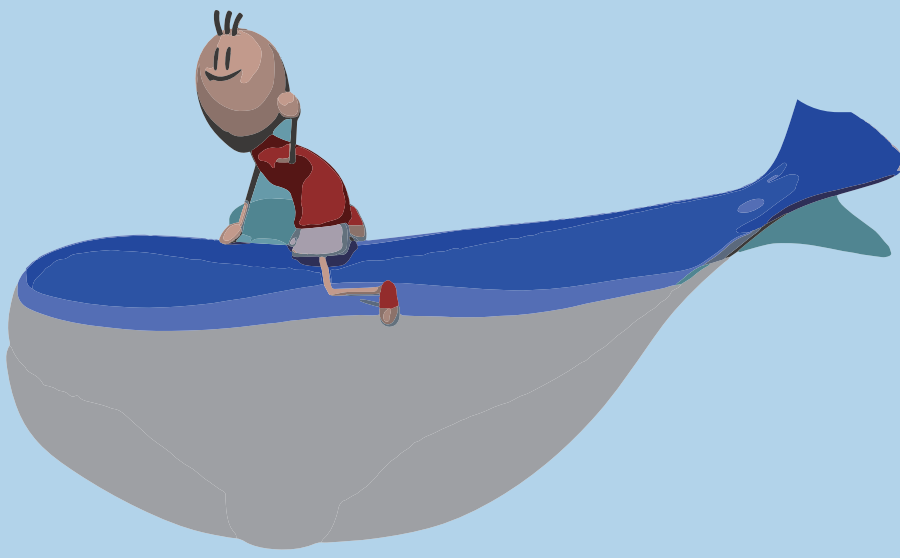


また、腹壁に接している胃や肝臓の位置や形は、眼や耳や手指を使うことによって推測することができます。

こうした方法を、視診、聴診、触診、打診と呼び、大事で基本的な診療技術のひとつです。



# 胃のかたち



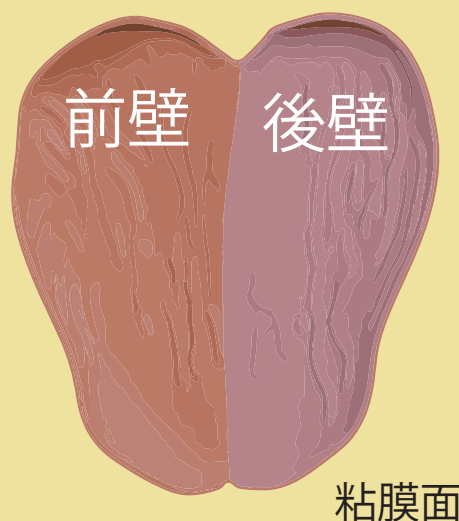
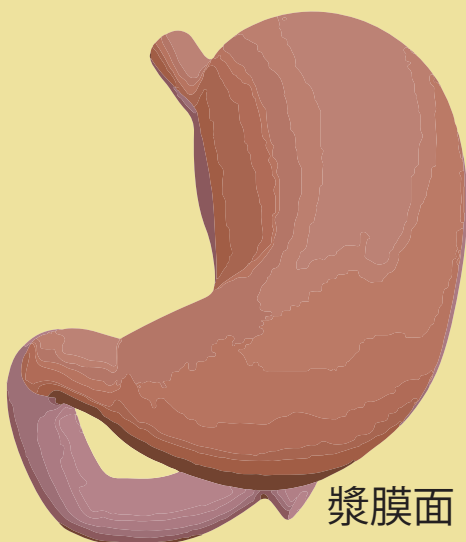
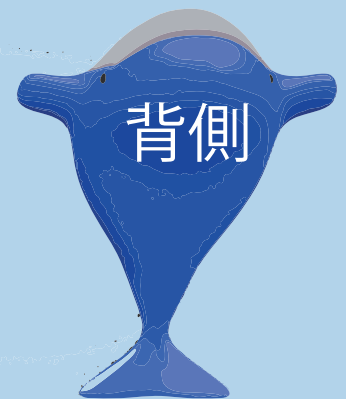
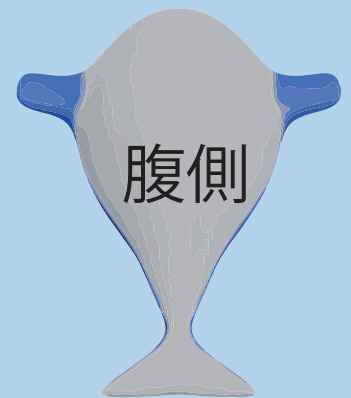
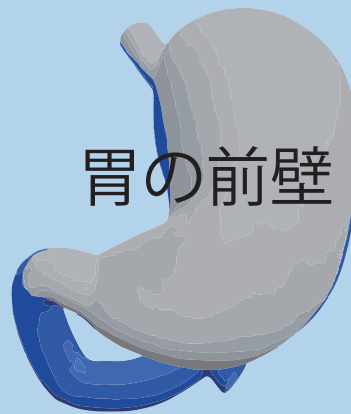
普段の胃はしぼんでいます。空気で胃を膨らませると、クジラのようなかたちに変化します。

胃は円筒状ではなく、その前壁（腹側の壁）は前方に膨らんでいます。

食事をしたときお腹が膨らむのはこのためです。

胃の後壁は反っています。噴門と呼ばれる胃の入口、幽門と呼ばれる胃の出口は、背骨に近い背中側にあります。

映像資料：胃の前壁と後壁

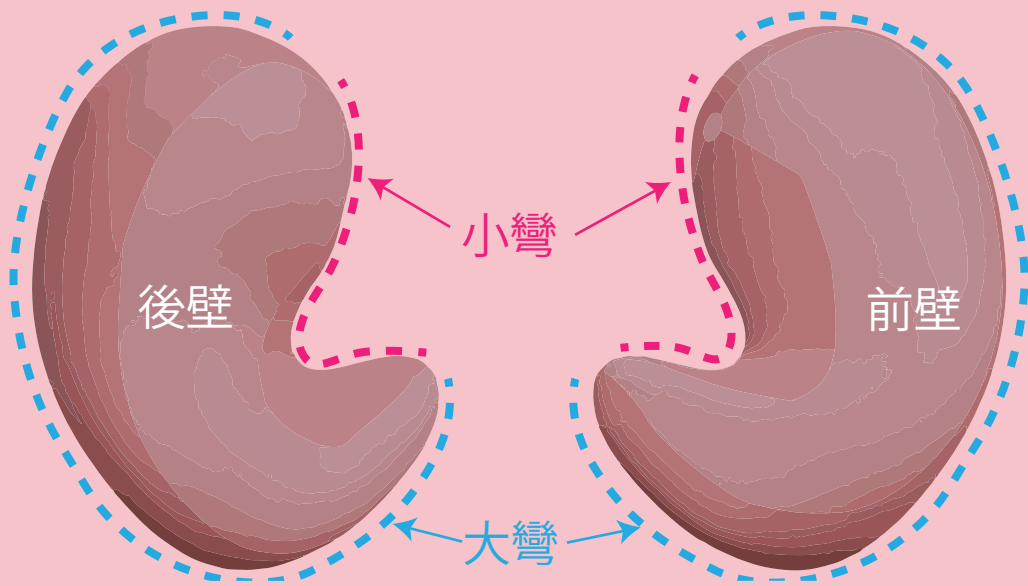


胃の外側のことを漿膜面、胃の内側のことを粘膜面、と呼び、粘膜面には「ひだ」が見られます。

# 胃の区分

湾曲した胃の右側を小彎，左側を大彎と呼びます。

映像資料：胃の小彎と大彎



きゅうりゅうぶ

穹隆部

ふんもんぶ  
噴門部

たいじょうぶ

体上部

たいちゅうぶ

体中部

たいかぶ

体下部

ゆうもんぜんぶ

幽門前部

ぜんていぶ

前庭部

かく

ぶ

角部

胃は細かな領域に区分されています。

映像資料：胃の31区分



# 胃壁の層構造



胃壁の断面をみると幾つかの層構造を観察できます。

内側から順に

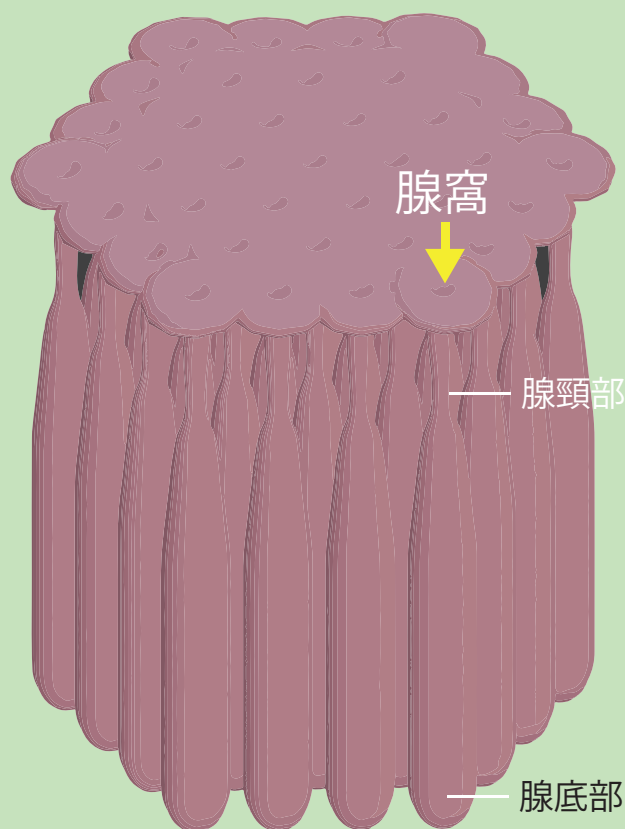
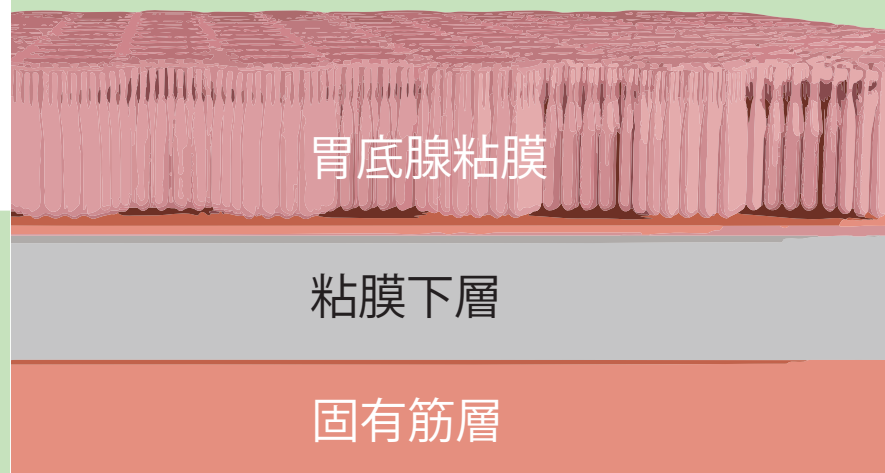
1. 粘膜層
2. 粘膜筋板
3. 粘膜下層
4. 固有筋層
5. 漿膜下層
6. 漿膜

に分けられます。

映像資料：胃壁の層構造



胃の大部分（上部から中部）の粘膜は、胃液や胃酸を分泌する胃底腺という腺管で構成されています。



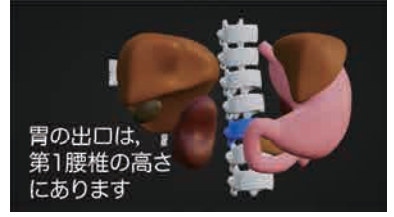
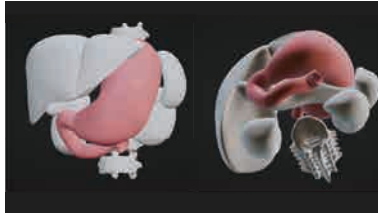
腺細胞から分泌された粘液や胃酸は、表面の小孔（腺窩）から胃内腔に分泌されます。胃液はPH1~2の強酸性ですが、粘液に囲まれて分泌されるので、健康な人では粘膜組織が障害されることはありません。

映像資料：胃底腺と幽門腺

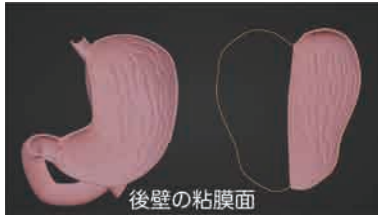




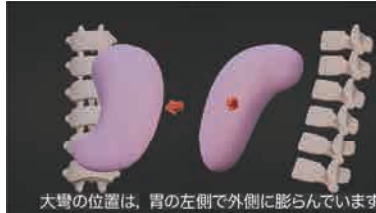
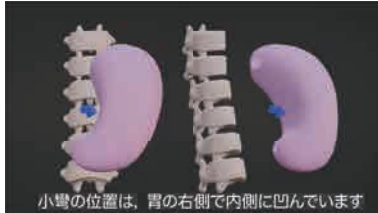
## 胃の位置と向き



## 胃の前壁と後壁



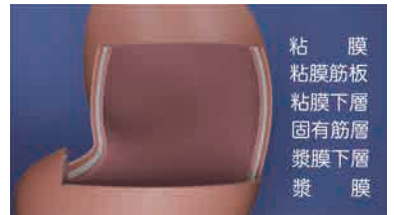
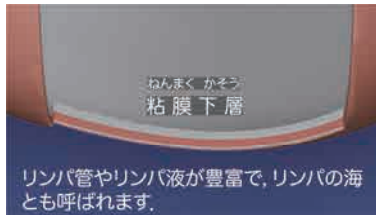
## 胃の小彎と大彎



## 胃の31区分



## 胃壁の層構造



## 胃底腺と幽門腺

